

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 23 年度第 7 回）議事録

日 時 平成 23 年 10 月 18 日（火）15:00～16:30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 嘉山孝正理事長 新井一理事 末松誠理事 武谷雄二理事
長崎武彦監事 久道茂監事

議事概要

I.理事会（平成 23 年度第 6 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を新井一理事と長崎武彦監事をお願いした。

II.報告事項

1.治験の現状と将来見通しについて

- ・治験の現状と将来の見通しについて、治験収入や治験実施課題数の推移等の資料により説明がなされた。人件費については、治験受託の状況を見て、来年度以降見直すこととされた。

2.放射線源の誤廃棄について

- ・院内で治療用放射線源の所在が不明になった事案について、10月4日及び翌5日に行った記者会見の資料（4日：事案報告、5日：回収報告）により説明がなされた。ヒューマンエラーを防ぐシステムを構築することとされた。

3.平成 23 年度の経営状況について

- ・平成 23 年度決算の見通しについて、前年度実績及び年度計画との比較資料により説明がなされた。がん研究開発費の間接経費導入について検討していくこととされた。

4.病院運営状況報告について

- ・中央病院及び東病院の9月分及び4～9月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

5.その他

- ・10月4日に行政刷新会議の独法改革分科会によるヒアリングを受けたことが報告された。
- ・東病院検査問題について、調査委員会の調査方針について説明がなされた。

Ⅲ.審議事項

1.50 周年記念式典招待者について

- ・がんセンター50周年記念式典の招待候補者について、資料により説明がなされた。
現時点で決定はせず、招待状発送の目途である11月中旬に再度理事及び監事のアドバイスを受けて選定することとされた。

2.その他

- ・新規採用予定者の給与について検討された。